

私のメイドは猫族の
獣人の少女だ

いつでも真面目で冷静
仕事も完璧な自慢の
メイド

それに猫族特有の
ふわふわな耳と尻尾は
可愛くてつい触りたく
なるけど…

お嬢様

仕事に差し支えますので
おやめください…

えー
ちょっとくらい
いいでしょ？

ガードが硬くて滅多に
触らせてくれない…

いい加減怒りますよ

うう…
ごめんなさい

そんなツンとした
この子だけど
あるときだけは別だ…

それは獣人族特有の
発情期に入ったとき…

お嬢様…その…

ん？
どうしたの？

いつもと違うちょっと
甘えた声に赤い頬…

今だけは特別です

普段のこの子からは
想像もできない姿…
とても可愛いよ

私の身体…

好きなだけ触っても
いいですよ…？

慣れてないのか
ちょっときこちな
誘惑もたまらない…

えへへ…
それじゃ
遠慮なく…

ふふ…
たくさん気持ちよく
してあげるね？



お嬢様…

気持ちいいです…
もっと…

ふふ…ホントは
私のこと大好き
なんだね

弱いところ攻めてあげると
漏れる可愛い声…

愛おしくて
たまらない…

…はい
大好きです…

可愛い…
もっと言ってくれたら
良いこととしてあげるよ…?

大好き…

世界で一番
好き…

ん…っ
好きです…

もっと触って
ください…

普段クールなこの子の
大好き攻撃…
頭がとろけそう…

それに今だけは
この子の本心をたくさん
感じられる…
死ぬほど幸せだよ

ちゅう…

あ
あ

あ
ん

ん
ん

ん
ん

あ
あ

ちゅう…

ひん



ふふ
よくできました...



だめだ...
もう抑えられない



もっと...
あなたの可愛いところ
全部私にちょうだい...

発情期の間はいつも
最高に幸せなひと時だ

ずっと続いて欲しいと
思うくらいに...

びくん

それに発情期のこの子の
勢いはすごくて…

お嬢様…っ

んっ…
もう…仕方ない子だね

こらっ…
そんなに強く
吸っちゃ…んっ

ん…あむ…
ちゅ…うっ…
んちゅ…

気がついたら全身
この子にされるがままに
されちゃうけど
…そんなところも好き

気がすむまで
甘えていいよ…

今だけは我慢せずにたくさん
私のこと求めてね…
とってもかわいい私だけの
メイドさん…











